



日本温泉協会会員総会 記念特別インタビュー

滝 多賀男会長に聞く

会員数増加と基盤強化に全力 滞在型温泉地の体制づくり目指す

昨年、創立80周年という記念すべき年を迎えた日本温泉協会(会長、滝多賀男・水明館社長、約1600会員)だが、会員の減少、温泉排水や地熱問題、天然温泉表示看板の普及の遅れなど、協会がクリアすべき課題は依然として多い。歴史ある協会の存在意義をどう高め、観光立国の一翼を担うのか。6月22日、福島県の飯坂温泉で開かれる会員総会を前に、滝会長に聞いた。

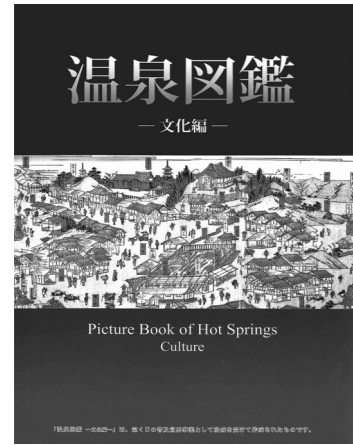


地熱問題に対応 80周年記念誌刊行

——昨年、協会は創立80周年を迎え、11月に記念式典と「国際温泉会議・第2期国際温泉気候候選大会」(IEMTEC)を横浜市内の箱根温泉、草津温泉で開催しました。

滝 環境省、観光庁始め、会員と関連団体・学会などから多くの方々の参加をいただき、盛大に開催することができた。協会は1929年5月に設立され、31年に社団法人となった。観光関連団体の中で80年の歴史を持つ団体は少なく、責任の重さを痛感している。80年の歩みを残そうと、今年度は記念誌の刊行を計画している。

国際会議も盛況でした。国内の温泉施設の事業者始め、イタリア、ハンガリー、ロシア、韓国、中国など12カ国・地域から温泉の研究者ら約300人が参加した。各国代表による発表会ではそれぞれの温泉文化がうかがい知れ、興味深く聞いた。特に中



温泉図鑑 文化編
Picture Book of Hot Springs Culture

国については、これから3カ所以上の温泉保護地を作るという壮大な計画に圧倒された。世界における中国の存在は高まる一方だが、温泉でもそうなのかと認識を新たにした。

水質汚濁防止法で定める、温泉排水に含まれるホウ素、フッ素の暫定排水基準の適用延長が決まりました。ひと安心といったところですか。

滝 現在の暫定排水基準(排水1リットルあたりホウ素は500mg以下、フッ素は150mg)は6月

2月に刊行した「温泉図鑑(文化編)」

——内閣府行政刷新会議の規制・制度改革に関する分科会「グリーン・インフラ・バージョンアップ」(WG)だ。このWGは主として環境とエネルギー分野について検討を行っており、再生可能エネルギーの導入に向けた規制見直しの中に、地熱発電を取り上げている。

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

ネット事業を強化 利益出す仕組みを

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

滝 地熱発電という環境省や経済産業省、そして新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)絡みだったが、今回は環境省からという。ヘルズリリー方向からこの問題が出てきた。——

観光経済新聞がご提案する「地域経済を拡大させる方程式」

行政+観光産業+地域内産業+住民=観光交流の拡大

地域内産業

行政

観光関連産業

住民

新たな
観光資源

観光立国実現は地方から推進を

おぼてなび Zipangu

お問い合わせ 観光経済新聞社・産業観光活性化支援室
TEL03-3827-9800 E-mail:info@kankokeizai.com

シリーズ産業観光企画書 住んでよし、訪れてよしの郷土づくり「交流人口拡大が地域のブランド化を促進」を送付します。また、ご要望に応じて企画説明へ担当者派遣にも応じます。

観光立国実現は地方から推進を

行政、地域内産業、観光産業、住民参加による座談会、シンポジウムをとおして観光を見直す